

2010 IBARAKI IMAGE-UP GRAND PRIZE



茨城県

いばらき イメージアップ大賞

大賞 ● 映画『桜田門外ノ変』

奨励賞 ● アクアワールド茨城県大洗水族館

● 茨城県立大洗高等学校
マーチングバンド部『BLUE-HAWKS』

● かすみがうらマラソン
兼 国際盲人マラソンかすみがうら大会





映画『桜田門外ノ変』

【連絡先】映画『桜田門外ノ変』公式サイト <http://www.sakuradamon.com/>
水戸藩開藩四百年記念『桜田門外ノ変』映画化支援の会 <http://mitoppo.jp/>



ボランティアによる炊き出し



歴史講座などで地域資源を再発見



記念展示館内



水戸藩開藩 400 年を記念して製作が進められ、県内各地でロケが行われた地域発案型の大型時代劇映画。茨城県の風景、ゆかりの人物などが多く描写されている。

一般市民が自発的・主体的に独自の「映画づくりから始まる地域づくり」を推進し、それを行政や企業、ボランティアなどが支援し全国公開の映画を実現した。

映画及び映画化支援の会の取組が多くのメディアに取り上げられ、また、映画が全国公開され、多くの方々に鑑賞いただいたことにより本県の知名度向上に貢献。

ロケセットにも多くの観光客が訪れ、地域の観光振興にも寄与。



オープンロケセット

©2010『桜田門外ノ変』製作委員会

委員のコメント

■青木 智也 作家

大賞となった『桜田門外ノ変』は、たんに幕末ブームに便乗した映画ではなく、茨城の活性化を目的とした地域発案型であるという点が特徴です。茨城県はロケ支援作品数日本一ですが、この作品も県内でたくさんのロケが行われました。大手配給会社によって全国公開されたため、「地域発」という印象はあまりないかもしれませんが、このような新しい取り組みをもっとたくさんの方に知ってほしいですね。

■織作 峰子 写真家

今回は、素晴らしい候補が出たなかで、大賞の映画『桜田門外ノ変』は、ちょうど水戸藩開藩 400 年という記念の年と重なり、タイミングもよく、また舞台の造りが非常に立派で、今後の利用価値も高いところに勝因があったと思います。

また奨励賞に選ばれた県立大洗高校マーチングバンド部は、規律正しく人間教育にも力を入れる指導者の功績も含まれています。



アクアワールド茨城県大洗水族館

【連絡先】 ホームページ <http://www.aquaworld-oarai.com/>



従来の水族館に博物館的、科学的な要素を取り入れた「海の総合ミュージアム」。約 50 種類のサメとマンボウの大水槽は日本一。

国内有数の水族館であり、平成 22 年 7 月には開館 3,052 日目で入館者数 1,000 万人に達した。

入館者数は毎年 100 万人を越え、県外からも多くの人々が訪れる人気の観光スポット。

平成 22 年 2 月には韓国釜山アクアリウムと姉妹館協定を締結し、国際交流への貢献が期待される。

委員のコメント

川上美智子 茨城キリスト教大学教授

映画『桜田門外ノ変』はイメージアップ大賞に相応しい企画でした。歴史を変える事件を別の角度から市民レベルで発信し成功したことに拍手です。千波湖協のオープンセットも観光客招致に大いに役立ちました。魅力ある大洗水族館、県立大洗高校マーチングバンド、益々の発信や活躍を期待します。かすみがうらマラソンは国際盲人マラソンを兼ねる特色ある大会です。霞ヶ浦の水辺環境の改善に弾みがつくことを祈っています。

河野 純子 住友商事(株)

大賞の『桜田門外ノ変』は、水戸藩開藩 400 年という節目を活かし、水戸市及び茨城県のイメージアップに大きく貢献した取り組みでした。特に地域の皆さんが発起人となった点、20 万人を動員したオープンロケセットを高く評価しました。また、環境と福祉への意識啓発をコンセプトにした「かすみがうらマラソン」も意義深く、今後ますますの成長が期待できます。私もマラソンが趣味ですが、一度走ってみたいと思います。



茨城県立大洗高等学校マーチングバンド部『BLUE-HAWKS』

【連絡先】 ホームページ <http://www.ooarai-h.ed.jp/marching/marchingband.html>



第 38 回マーチングバンド・バントワーリング全国大会(さいたまスーパーアリーナ)



オーストラリア遠征(シドニー市内)



大洗商工感謝祭

昭和 58 年にマーチングバンドを結成。

部活動としての活動に加え、地域の地域行事や全国イベントでセレモニーバンドを務めるなど、積極的な活動を展開している。

全国大会に昭和 60 年の初出場以来、26 回出場し、14 回の金賞を獲得するなど優秀な成績を収めることで、学校や地域、県のイメージアップに貢献。

地域に応援され、支えられている部活動として今後ますますの活躍を期待。

委員のコメント

北村 森 商品ジャーナリスト

5 回目を迎えた本大賞。今回も魅力あふれる候補が数多く挙がり、茨城の奥深さをまとも認識いたしました。今年の受賞団体はいずれも、それらに携わる人たちの熱心さや温かさをひととき感じさせるものばかり。さて、私にひとつ提案があります。今回を含めた歴代の受賞団体すべてについて、改めて県内外に強くアピールする何らかのアクションを起こす時期にきた、と私は考えます。歴代受賞団体は、つわもの揃い。表彰式で申し訳ないですが、実にもったいない！

蓮見 孝 筑波大学大学院教授

20 年暮らした茨城は、私の心の故郷だ。寡黙な茨城だが、しっかりと大地に踏ん張って、新しい時代を拓く緑の下の力持ちとなってきた。大賞の『桜田門外ノ変』を観て、その意を一層強くした。奨励賞の 3 団体も、地道に続けてきた活動の意義を高く評価したい。北関東道の全線開通により、茨城へのアクセスは格段に便利になる。各地から訪れる多くの人たちと親しく交流しながら、茨城の魅力がますます磨かれていくことを期待したい。



かすみがうらマラソン 兼 国際盲人マラソンかすみがうら大会

【連絡先】 ホームページ <http://www.kasumigaura-marathon.jp/>



平成22年4月に第20回目を迎えたマラソン大会で、県内外から2万人を超えるランナーを集める国内屈指（県内最大）の大会。

「環境と福祉」を大きなテーマに掲げ、参加者に意識の啓発を行っている。

健常者と視覚障害者の隔たりをなくし、誰もがスポーツを楽しめることを実践し、毎年、国内外に大きな反響を与えている。

多くのボランティアに支えられ、ランナーからも高い評価を得ている。

委員のコメント

渡辺 広之 (株)電通

本年は、オーソドックスにはなるが、映画『桜田門外ノ恋』の活動を総合評価で、大賞に選定した。

また、開業8年目になる「アクアワールド茨城県大洗水族館」、「茨城県立大洗高等学校マーチングバンド部」及び「かすみがうらマラソン」をそれぞれ、1000万人動員確保・来場者の評判の良さ、フレッシュな県内外及び海外活動実績、さらに独自性イベントの観点から奨励賞とさせていただいた。来年以降も、意欲的な事業のエントリーを期待する。

この賞は、「いばらきのイメージアップ」や「地域の元気」につながる様々な取り組みを表彰し、県内外にPRすることにより、郷土への誇りの醸成と茨城県の一層のイメージアップを図ることを目的に実施しております。

第5回となる本年度は、大賞1点、奨励賞3点を県内外の実行委員の方々とともに選考させていただきました。

それぞれの取組みに携わっている方々のますますのご活躍を期待いたしますとともに、本県の魅力を創造している素晴らしい取組みを、今後とも応援してまいります。

いばらきイメージアップ大賞実行委員会委員長

茨城県知事 橋本 昌

これまでのいばらきイメージアップ大賞の実績

平成21年度実績（第4回）

区分	団体名	市町村
大賞	ロック・イン・ジャパン・フェスティバル	ひたちなか市
奨励賞	国民宿舎「鶴の岬」	日立市
//	木内酒造 合資会社	那珂市
//	野村花火工業(株)	水戸市
//	いばらき市(いち)	東京都港区

平成20年度実績（第3回）

区分	団体名	市町村
大賞	(株)鹿島アントラーズ・エフ・シー	鹿嶋市
//	筑波大学 山海嘉之教授とサイバーデザイン(株)	つくば市
奨励賞	大子のまおこし	大子町
//	行方市麻生商工会(現行方市商工会)	行方市
//	シャトーカミヤ	牛久市

平成19年度実績（第2回）

区分	団体名	市町村
大賞	茨城ゴールデンゴールズ	稲敷市、つくば市
奨励賞	笠間の陶炎祭を中心とした芸術・文化のまちづくり	笠間市
//	茨城県常陸牛振興協会	茨城町
//	やささと茅葺き屋根保存会	石岡市

平成18年度実績（第1回）

区分	団体名	市町村
大賞	つくばエクスプレス(TX)とつくばスタイル	つくば市、つくばみらい市、守谷市
奨励賞	里美ツーリズム探究会(現NPO法人遊楽)	常陸太田市
//	西塩子の回り舞台保存会	常陸大宮市
//	水戸オセロプロジェクトいばらき推進委員会	水戸市
//	いしやのトマト組合	笠間市、桜川市
//	NPO法人大洗海の大学	大洗町
//	桜川市真壁地区の住民の皆さん	桜川市